

学校応援団だより

～西小松川小学校応援団～

「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の方々が、学校の希望することを応援するしくみです。

地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。



ともに育つ 「にしこ ボランティア」の輪

★学校長より

本校は、平成21年度にモデル校として、学校応援団組織を立ち上げました。そこで、2つの方向性を確認しました。

- ①伝統を受け継ぎ、長期的に継続していくボランティアの取組
 - ・児童への安全・安心が中心の取組であり、校長が異動したり、PTA会長が替わったりしても、継続していかなければなりません。
- ②必要性や本校の特色としてのボランティアの取組
 - ・学校経営方針に基づき、柔軟に実施を判断し、協力を依頼していかなければなりません。

①を長期的に継続し、また、②を効果的に進めていくためには、学校が保護者や地域との信頼関係を深めながら、活動を運営していく必要があります。そこで、学校・保護者・地域の連携基盤である学校評議員会を中心に、学校応援団運営委員会を立ち上げ、そこを基盤として、本校の活動である「にしこボランティア」を推進しています。

西小松川小学校の基盤に合った運営組織を築き、学校経営方針に沿った教育活動が効果的に行えるように、運営委員の皆様と今後も力を合わせて参りたいと思います。

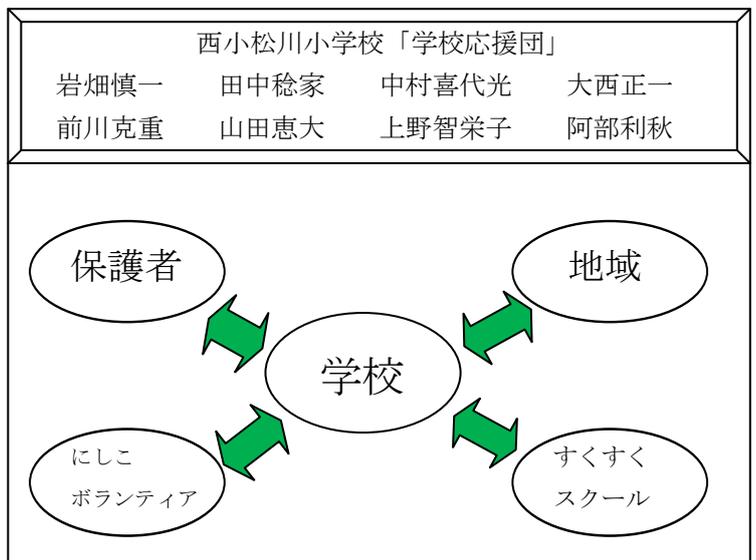
★代表（応援団長）より

今年度、西小松川小「学校応援団」の代表を務めています 岩畑慎一です。

西小松川小の校歌の3番には、台風から学校を守ろうとした教師の熱い思いが、台風の去った後の美しい富士の姿とともに表現されています。

私たち学校応援団は、「子どもたちのために」を合い言葉にして、熱い思いで西小松川小を応援し、支えています。

【平成24年度 学校応援団構図】



平成24年度「にしこボランティア」の活動紹介

種類	名称	活動内容	活動日	人数
安全・安心のボランティア	学校周辺清掃ボランティア	学校周辺の清掃をしながら、学校の見守りをする。	毎朝	3名前後
	朝の交通見守りボランティア	校門前に立って、児童の安全を見守り、あいさつをかわす。	毎朝	5名前後
学年ボランティア	1年生下校見守りボランティア	1年生の下校時の見守りをする。	4月 下校時	20名前後
	書き初め練習支援ボランティア	3～6年生の書き初めで、担任の補助と作品の整理をする。	12月 1月	各学年 4～5名
	伝統工芸体験支援ボランティア	伝統工芸である染め物のお仕事をしている地域の方が、体験学習の指導をする。	3学期	5名前後
	地域の昔のお話ボランティア	3年生に地域の昔を知る熟年者の方が、地域や学校の昔の様子を話す。	3学期	5名前後
	昔遊びの指導ボランティア	1・2年生に昔遊びの紹介や遊び方を教え、一緒に楽しむ。	3学期	10名前後
	洗濯ボランティア	洗濯板を使って、手洗いのやり方を指導する。	2月	20名前後
	校外学習安全指導ボランティア	町探検などの校外学習時に安全を確保し、指導の補助をする。	実施時	10名前後
学習支援ボランティア	「にしこメイト」学習支援ボランティア	定期的に1年生の授業に参加して、学習中の個別支援をする。	毎週 木曜日	3名
読書活動のボランティア	読み聞かせボランティア	朝読書の時間に本の読み聞かせをする。定期的に「読書ボランティア便り」を発行する。	月1回	合計 約80名
	図書室整備ボランティア	本の整理整頓や季節感のある壁面装飾、おすすめの本の紹介などを行う。	毎週 金曜日	
その他	お助けボランティア	学校施設や環境の整備等で、多様な相談に応じる。応援団の人材探しに協力する。	随時	

活動の様子



朝の交通見守りボランティア



「にしこメイト」学習支援ボランティア



読み聞かせボランティア



図書室整備ボランティア（壁面装飾）



地域の昔の話ボランティア